

長野県感染症情報（2017年(平成29年)第22週） （2017年5月29日～2017年6月4日）

2017年(平成29年) 6月 7日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 (課長)西垣明子 (担当)山崎千速 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症の発生は例年夏期に増加します。ヒトからの2次感染、あるいは食品からの経路で感染が拡大しやすい傾向があります。食品の取扱いに十分注意するとともに、手洗いの励行に努めましょう。つつが虫病の患者届出が相次いでいます。草むら等に立ち入る際はダニに咬まれないように長袖・長ズボンや足を覆う靴を着用するなど肌の露出を少なくしましょう。

●定点把握感染症

流行性耳下腺炎は、昨年以降、過去5年で最も多い状況で推移しています。長野県の届出数は全国と比較して多い状況です。

長野県感染症情報トピックス

腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう/ 野山に生息するダニの感染症に注意しましょう

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/topics.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 1例、潜在性結核 3例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(O157) 1例
四類感染症	つつが虫病 1例、レジオネラ症1例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例、後天性免疫不全症候群 1例、水痘(入院例) 1例、梅毒 2例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	8.00	8.76	9.02
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.28	3.19	3.50
3 流行性耳下腺炎	2.48	1.67	2.19
4 水痘	0.85	0.52	0.61
5 感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.82	0.55	0.91





